

## 2022 年度春学期・前期（前半）における授業形態について

九州大学 経済学部・経済学府

### はじめに

これまで経済学府・学部では、部局内での新型コロナウイルス感染症（COVID 19）の感染を防止しつつ教育サービスの水準を維持するために、充実したオンライン授業と対面形式の授業を併用してきました。今後も本学部・学府の授業は、引き続き両者の時宜に適ったベストミックスを追求しながら提供してまいります。

そこで、2022 年度春学期・前期（前半）の経済学部・学府の授業についてはすべて、担当教員の判断により対面またはオンラインで実施することとします（対面とオンラインのハイフレックスも含みます）。

### 対面授業実施のための条件と決定

対面授業実施にあたっては、以下の(1)および(2)が満たされていることが条件となります。

- |   |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 新型コロナウイルス感染症の状況が、福岡県内で十分に収束していること。</li><li>(2) 九州大学本部の行動指針が「段階 2 制限（小）」以下のレベルにあること。</li></ul> |
|---|

※これら条件の充足状況については、経済学部・学府としてタイムリーに確認し、条件が満たされなくなったと判断される場合には、学期開始前もしくは学期途中であっても、対面授業の中止・オンライン授業への移行を決定し、速やかに皆さんにお知らせします。

### 対象となる科目

経済学部・学府が提供するすべての科目を対面実施可能とします（産業マネジメント専攻については別途定めます）。対面で実施するか、それともオンラインで実施するかは、授業の特性や受講生の状況などを総合的に見極めたうえで担当教員が判断します。

対面で実施する科目については、それに対面参加できない特別な事情のある受講生がいるか否かにかかわらず、原則として授業を録画あるいは録音したものを Moodle 等を通して提供します（ハイフレックス授業を行う場合も同様です）。

なお、対面授業は時間割で割り当てられている教室（研究指導の場合は研究室等）で行うものとしませんが、受講者数によっては、学期途中であっても、教員・学生・院生相互間の距離を十分確保できるように、より広い教室に変更するなどの措置をとることもありますので、お知らせには注意してください。

## 実施の際の留意点

対面授業は、以下の点に留意しつつ実施されます。

- (1) 原則として当該科目の受講生数が最大収容人数の 2/3 以下となるように教室を割り当てます。教室のキャパシティの 2/3 を超える受講者がいる科目で対面授業を実施する場合には、たとえば「半数対面参加・半数オンライン参加」を隔週で交代するなどの措置を講じるものとします。
- (2) 対面授業実施の有無や回数については、担当教員が判断します（そのため、すべての回の授業がオンラインのみで実施される場合もあります）。授業の実施形態については、各科目の担当教員が Moodle やシラバス等でお知らせします。
- (3) オンライン授業と対面授業が同一日に連続するケースも想定されますので、大学でオンライン授業を受講する場合には、原則として時間割で当該科目に割り当てられている教室で受講するものとします（教室の割り当てがない科目については担当教員等からの指示に従ってください）。ただし、過密を回避するために、別途、自習室も確保し、Campusmate にてお知らせします。
- (4) 自身の健康上の理由、高齢あるいは基礎疾患を有する家族への配慮等、事情により対面授業への参加を希望しない学生・院生については、意志に反して対面参加が強制されることはありません。また、それにより成績評価が不利になることもありません。
- (5) 教室や自習室でのオンライン受講の際には、各自で PC とマイク（機能）付きヘッドセットを持参することを求めます（感染予防の面から、原則として大学から学生への貸し出しは行いません）。ただし、ヘッドセットの取り扱いは、産業マネジメント専攻以外の経済学部・学府の授業では、担当教員の方針に従ってください。
- (6) 対面授業実施やオンライン受講のための教室・自習室の利用にあたっては、以下に掲げる措置を講じますので、ご協力願います。

- ① 教員・学生・院生相互間の距離を最低でも 1m（できれば 2m）以上確保する。また、教員は必要に応じて座席指定を行う。
- ② 対面授業当日、発熱している者や感染者と濃厚接触の可能性のある者の対面出席は認めない。
- ③ 教室では、アルコール液等による、入室時・退出時の手指消毒を義務付けると共に、ドアノブやスイッチ等の消毒を随時行う。またホワイトボード用マーカー等の板書に要する用具類は教員各自が持参し、学生と共用しない。
- ④ 教室では常時マスクを着用する。
- ⑤ 授業中、適宜換気を行う。

以上